

北陸新幹線  
車両基地

NO

## 巨椋池干拓地

豊かな鳥類相を形成する重要エリア

日本野鳥の会京都支部など  
府知事に要望書

# 中止含めた厳しい行政勧告を

車両基地

面積「最大約30万m<sup>2</sup>」

筆者注：幅300mなら長さ1kmの広大な広さ

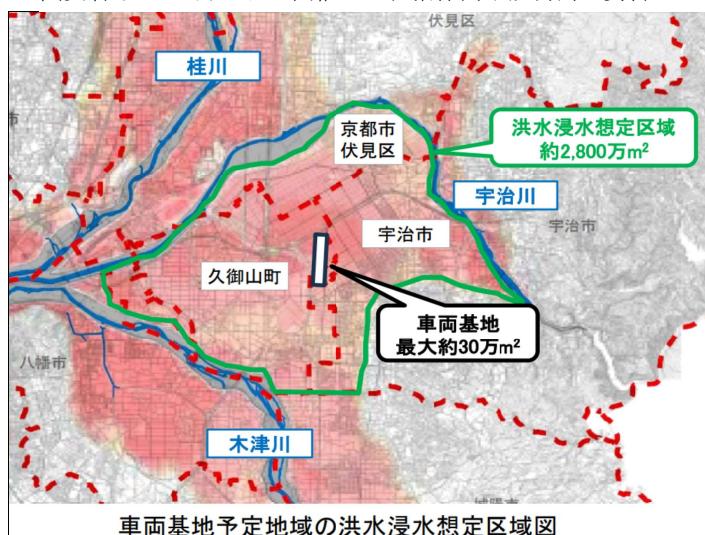
盛土高さ「約5m～9m」

国交省資料「車両基地位置での洪水浸水  
想定の深度（約4m～8m）」

共産党  
市議団  
など

巨椋池干拓地を現地調査

野鳥の会の方から説明を受ける



筆者が約30万m<sup>2</sup>を図示

巨椋インター

約30万m<sup>2</sup>

24号線～古川  
巨椋IC～市場入口付近  
府南部総合  
地方卸売市場

24号線

注：地図に筆者が記入

地図：統合型地図情報システム

党宇治市議団は4月22日、府議団などと巨椋池干拓地で現地調査を行い、日本野鳥の会の方から説明をしていただきました。

巨椋池干拓地は「京都府有数の豊かな鳥類相を形成する重要

エリア」、「指定希少野生生物として優先すべき保護対象となつていてるタマシギ」の「府内有数の繁殖地」、「シギ・チドリ類だけで計10種類の絶滅危惧種が渡り鳥中継地として利用してい

広くて  
エサが豊富  
群れることが  
できる

いることなど説明を受けました。延伸計画に基づくトンネルや車両基地の建設は「こうした貴重な生物多様性を大きく破壊し、取り返しのつかない状態をもたらす可能性が高い」ことが、よく分かりました。



日本共产党  
宇治市会議員団

議員団だより 2025年5月11日号

宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所内  
TEL : 0774-22-3141 (内線 2817)  
FAX : 0774-24-7884

共産党議員団への  
ご意見・ご相談



日本野鳥の会京都支部、日本  
鳥類保護連盟京都、関西ケリ研  
究会の3団体が連名で3月10日、  
府知事あてに北陸新幹線の京都

延伸計画に基くトンネルや車両  
基地の「計画の中止含めた厳し  
い行政勧告」を行うよう要望書  
を提出しました。

る」、「猛禽類でも絶滅寸前種の  
コミミズクなど絶滅危惧種6種類  
が生息して」